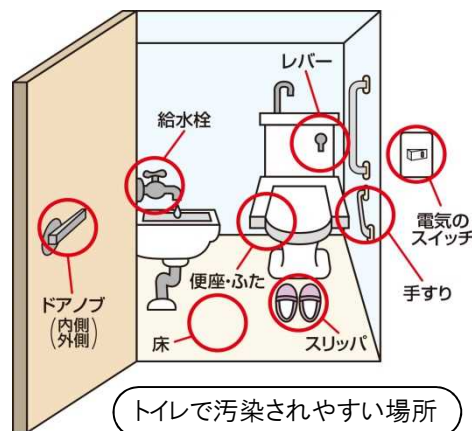


ノロウイルス情報 第6号

県内における感染性胃腸炎の定点医療機関あたりの報告数は、前週よりも増加しており、まだまだ油断は禁物です。手洗いの徹底と、おう吐物等の処理や施設の消毒を適切に行い、感染を予防しましょう。

室内環境の清掃・消毒

- ノロウイルスは、感染した人のおう吐物や便に含まれ、手指を介して室内環境を汚染します。
このため、気づかぬうちにウイルスに汚染された箇所を触り、感染してしまうことがあります。
- **人が直接触れる場所や物は、定期的に消毒しましょう。**
- トイレは汚染されやすい場所なので、ノロウイルスの流行時期には、普段よりも頻度を増やして消毒しましょう。



消毒方法

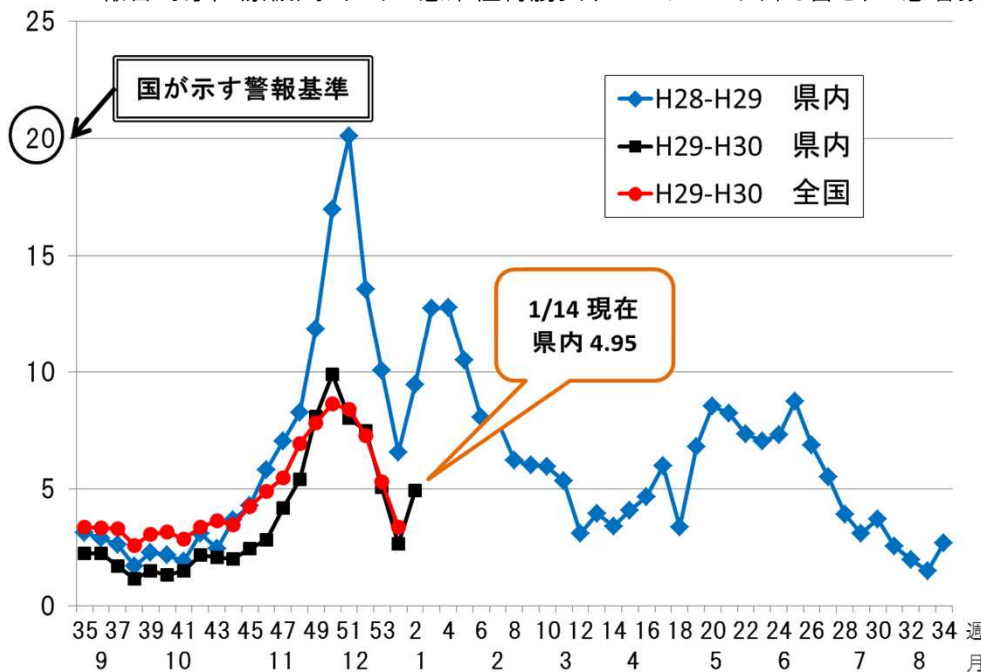
- ① 0.02%に希釈した塩素系消毒剤(市販の塩素系漂白剤でも可)に浸した布で拭く。
 - ② 10分後に水拭きをする。
- ※ 消毒薬の作り方は、「にいがた食の安全インフォメーション」に掲載の「防ごう! ノロウイルス食中毒」パンフレットをご覧ください。

消毒する場所・物

ドアノブ、手すり、水道の給水栓、トイレまわり、スイッチ、リモコン、イス、冷蔵庫などの取っ手、おもちゃ など

感染性胃腸炎定点あたりの報告数*(感染症サーベイランス)

※報告対象医療機関あたりの感染性胃腸炎(ノロウイルス以外も含む)の患者数



次号は、平成30年2月5日頃に発行予定です。

<H30.1.8~1.14>

保健所ごとの報告数(定点あたり)

新潟市	5.47 (↑)
新発田	7.80 (↑)
新津	1.50 (↑)
三条	3.20 (↑)
長岡	2.75 (↑)
魚沼	19.00 (↑)
南魚沼	1.50 (↑)
十日町	2.50 (↓)
柏崎	6.00 (↑)
糸魚川	0.50 (↓)
村上	5.00 (↑)
佐渡	- (-)
上越	8.83 (↑)

※ ()内は、ノロウイルス情報第5号発行時との比較
(↑:増加、↓:減少、-:増減なし)



詳しい予防のポイントは、新潟県ホームページ内「にいがた食の安全インフォメーション」をご覧ください。
ネットで「にいがた食の安全」と検索(<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/>)し、最新情報の「ノロウイルス情報を掲載しました」からご覧いただけます。

